

団体3大疾病保障保険制度(個人掛)の導入について

<団体3大疾病保障保険の商品特徴>

ご案内ムービー



- I ・ 加入者(被保険者)が**3大疾病により所定の条件に該当した場合**に保険金が支払われます。(注1)
※死亡保障および高度障害保障はありません。

がん[悪性新生物]… 保険期間中(ただし加入日から90日以内を除く)に生まれて初めて所定のがんになったと医師によって診断確定されたとき(上皮内新生物等を除く)。

急性心筋梗塞… 加入後の疾病を原因として発病した急性心筋梗塞により、初診日から起算して60日以上労働の制限を必要とする状態が継続したと医師の診断を受けた場合、又は治療のための手術を受けた場合。

脳卒中… 加入後の疾病を原因として発病した脳卒中により、初診日から起算して60日以上の言語障害等の他覚的な神経学的後遺症が継続したと医師の診断を受けた場合、又は治療のための手術を受けた場合。

(注1)いずれかの疾病によって保険金が支払われた時点でその加入者の保障は終了し、再加入はできません。

- II ・ 商団連加入の**組合事務局専従役員と組合員企業の役員・従業員**が加入できます。また、加入された方の**配偶者**(注2)も加入できます。
・ **掛金は主たる加入者負担(個人掛)**で、**75歳まで加入**できます。

(注2)配偶者のみで加入することはできません。

配偶者が加入されている場合には、主たる加入者の保障が終了したとき、配偶者の保障も自動的に終了します。

- III ・ 団体保険による**スケールメリット**があり、**掛金はお手頃**です。
さらに、**1年ごとに収支計算**を行い、**剰余金があれば配当金**が支払われます。

- IV ・ 医師の診査はなく、告知項目に該当がなければお申込みいただけます。

- V ・ 加入された方は、「**早期発見**」「**安心納得の治療**」に役に立つ付帯サービスをご利用いただけます。
人間ドック紹介予約サービス

… 提携医療施設での人間ドックの受診を、お申込みから予約確認まで代行するサービスです。

がんセカンドオピニオンサポートサービス

… がんに特化したセカンドオピニオン対応医療機関の窓口をご紹介しますサービスです。

※付帯サービスは主たる加入者・配偶者とも被保険者ご自身のみご利用いただけます。

※制度導入後、ご加入内容のご検討にあたっては「加入案内用パンフレット」を必ずご覧ください。

KG2021-0019

＜加入コースと掛金＞

加入コースと掛金 3大疾病保険金			主たる加入者／配偶者				
			500万円	400万円	300万円	200万円	100万円
掛金月額 (円)	15～35歳	男性	1,570	1,256	942	628	314
		女性	1,655	1,324	993	662	331
	36～40歳	男性	2,120	1,696	1,272	848	424
		女性	2,580	2,064	1,548	1,032	516
	41～45歳	男性	2,270	1,816	1,362	908	454
		女性	3,030	2,424	1,818	1,212	606
	46～50歳	男性	3,055	2,444	1,833	1,222	611
		女性	3,390	2,712	2,034	1,356	678
	51～55歳	男性	4,155	3,324	2,493	1,662	831
		女性	3,985	3,188	2,391	1,594	797
	56～60歳	男性	6,020	4,816	3,612	2,408	1,204
		女性	4,580	3,664	2,748	1,832	916
	61～65歳	男性	8,590	6,872	5,154	3,436	1,718
		女性	5,735	4,588	3,441	2,294	1,147
	66～70歳	男性	12,005	9,604	7,203	4,802	2,401
		女性	7,640	6,112	4,584	3,056	1,528
	71歳	男性	14,550	11,640	8,730	5,820	2,910
		女性	8,965	7,172	5,379	3,586	1,793
	72歳	男性	15,490	12,392	9,294	6,196	3,098
		女性	9,440	7,552	5,664	3,776	1,888
73歳	男性	16,480	13,184	9,888	6,592	3,296	
	女性	9,940	7,952	5,964	3,976	1,988	
74歳	男性	17,515	14,012	10,509	7,006	3,503	
	女性	10,460	8,368	6,276	4,184	2,092	
75歳	男性	18,605	14,884	11,163	7,442	3,721	
	女性	11,000	8,800	6,600	4,400	2,200	

- 上記掛金の計算基準日:2022年4月1日(予定)
- 上記掛金の計算方式は、一定年齢範囲ごとのグループ別・男女別の保険料率を適用する年齢群団別保険料方式です。
- 年齢は上記掛金の計算基準日時点の満年齢で計算し、1年未満の端数について6か月を超えるものは切り上げて1年とし、6か月以下のものは切り捨てます。
- 上記の掛金は、100名の方が、全員一律100万円に加入されると仮定して計算した概算掛金です。
- 実際の掛金は、ご契約日時点の保険金総額および保険料率などに基づいて計算しますので、上記の掛金とは異なる場合があります。
- 保険料と制度運営費を合算して掛金と記載しています。上記の掛金は、保険金100万円あたり20円の制度運営費が含まれています。
- 保険期間をご契約日より1年間です。原則として1年ごとに更新して継続します。更新後の掛金は更新日時点の保険金総額および保険料率などに基づいて計算します。ただし、毎月中途加入は可能です。(その場合、初年度の保障期間は、1年間ではなく、更新日の前日までです。)
- 配偶者は、主たる加入者がご加入される保険金額よりも高い金額のコースにはご加入できません。
- 本制度は主たる加入者が100名以上での発足を予定しています。加入者が少ない場合は導入されない可能性があります。

[参考資料] < 3大疾病とがんのリスク >

・3大疾病の死亡リスク

<日本人の死亡原因>

- ①悪性新生物<腫瘍> 27.3%
- ②心疾患(高血圧性のものを除く) 15.0%
- ③脳血管疾患 7.7%
- ④その他(呼吸器系疾患、老衰他) 50.0%

3大疾病が死因
の**50.0%**

特にがんは
大きなリスク!

出典:厚生労働省「令和元年(2019)人口動態統計(確定数)」の令和元年のデータから当社にて試算

・3大疾病の罹患リスク

<3大疾病の総患者数(傷病別推計)>

- ・悪性新生物<腫瘍> 178.2万人
- ・心疾患(高血圧性のものを除く) 173.2万人
- ・脳血管疾患 111.5万人

出典:厚生労働省「平成29年(2017)患者調査の概況」

・3大疾病の入院リスク

<3大疾病の平均入院日数>

3大疾病に罹患され、退院された方の平均入院日数

- ・悪性新生物<腫瘍> 17.1日
- ・心疾患(高血圧性のものを除く) 19.3日
- ・脳血管疾患 78.2日

出典:厚生労働省「平成29年(2017)患者調査の概況」

・がんの罹患リスク

がんになった方は年間で約98万人
(男性:約56万人 女性:約42万人)

※上皮内がんを除く

出典:厚生労働省「平成29年(2017)全国がん登録 罹患数・率 報告」

・がん罹患の内訳と10年相対生存率

■男女別 がん罹患の内訳 ※上皮内がんを除く

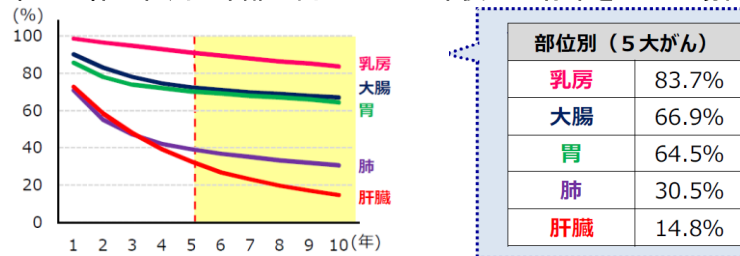
男性は1位が「前立腺」。2位「胃」、3位が「大腸」となります。
女性は1位が「乳房」。2位「大腸」、3位が「肺」となります。

	男性		女性	
1位	前立腺	16.3%	乳房	21.9%
2位	胃	16.0%	大腸	15.8%
3位	大腸	15.6%	肺	9.9%
4位	肺	14.8%	胃	9.6%
5位	肝臓	4.8%	子宮	6.7%

出典:厚生労働省「平成29年(2017)全国がん登録 罹患数・率 報告」に基づき当社作成

■主ながんの10年相対生存率<診断年2001年~2005年>

相対生存率とは、がんと診断された人の10年後の生存率と、日本人全体の性別と年齢が同じ人の10年後の生存率を比べた場合



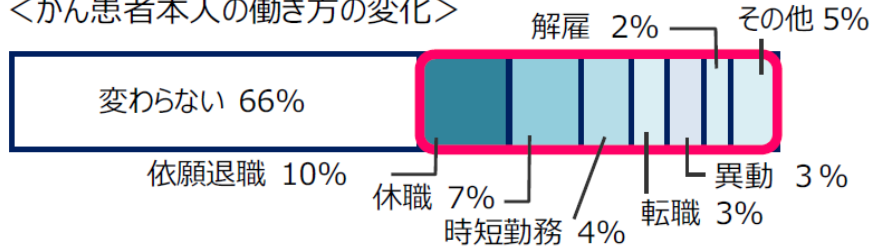
出典:「全国がんセンター協議会の生存率共同調査(2019年9月集計)」に基づき当社作成

[参考資料] < 3大疾病とがんのリスク >

がん罹患後の働き方と収入の変化

■ 3人に1人の方の働き方が変化しています

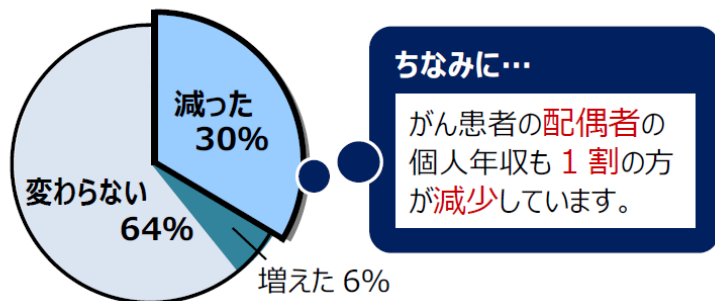
<がん患者本人の働き方の変化>



出典:住友生命「2017年がん患者およびその家族へのアンケート調査」

■ 3人に1人の方の収入が減少しています

<がんにかかった後の個人年収の変化>

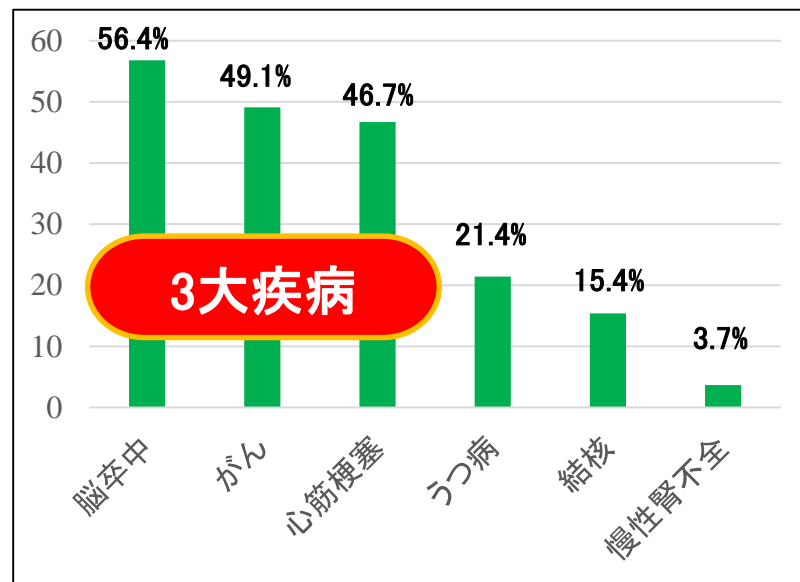


出典:住友生命「2017年がん患者およびその家族へのアンケート調査」

3大疾病への備えは「治療と仕事の両立」のための重要な課題です。

働く方の多くが3大疾病に対して不安を抱えています。

<離職・休職せざるを得ないと思う病気>



出典:調査対象:20~69歳の会社員(回答数700、複数回答)
2017年11月住友生命アンケート